

5 「子ども・子育てビジョン」の検討経緯

(ワーキングチームにおける検討)

2010（平成22）年度からの「子ども手当」の導入や高校教育の実質無償化等の施策の実施を目指し、保育サービス等を含めた総合的な「子ども・子育てビジョン」（以下「ビジョン」という。）を策定するため、2009（平成21）年10月、内閣府の少子化対策担当の政務三役（大臣、副大臣、大臣政務官）を中心として「子ども・子育てビジョン（仮称）検討ワーキングチーム」（以下「ワーキングチーム」という。）を設置した。ワーキングチームでは、有識者、事業者、子育て支援に携わる地方自治体の担当者等からのヒアリングを活発に行いつつ、検討を進めたところである。その際、2009年2月から6月まで開催された「ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム」における検討結果等について、プロジェクトチームのメンバーからもヒアリングを行うなど、これまでの成果の活用も図りつつ検討が行なわれた。事業者からのヒアリングにおいては、幼稚園機能と保育所機能を一体的に提供する認定こども園を運営する事業者からヒアリングを行い、認定こども園運営上の課題等についての議論を行った。地方自治体の子育て支援担当者からのヒアリングにおいては、特に都市部において深刻な問題となっている保育所待機児童の解消に焦点を当て、地方自治体による独自の取組を聴取し、意見交換を行なった。仕事と生活の調和をめぐる課題については、経済団体及び労働者団体等との意見交換が行なわれた。

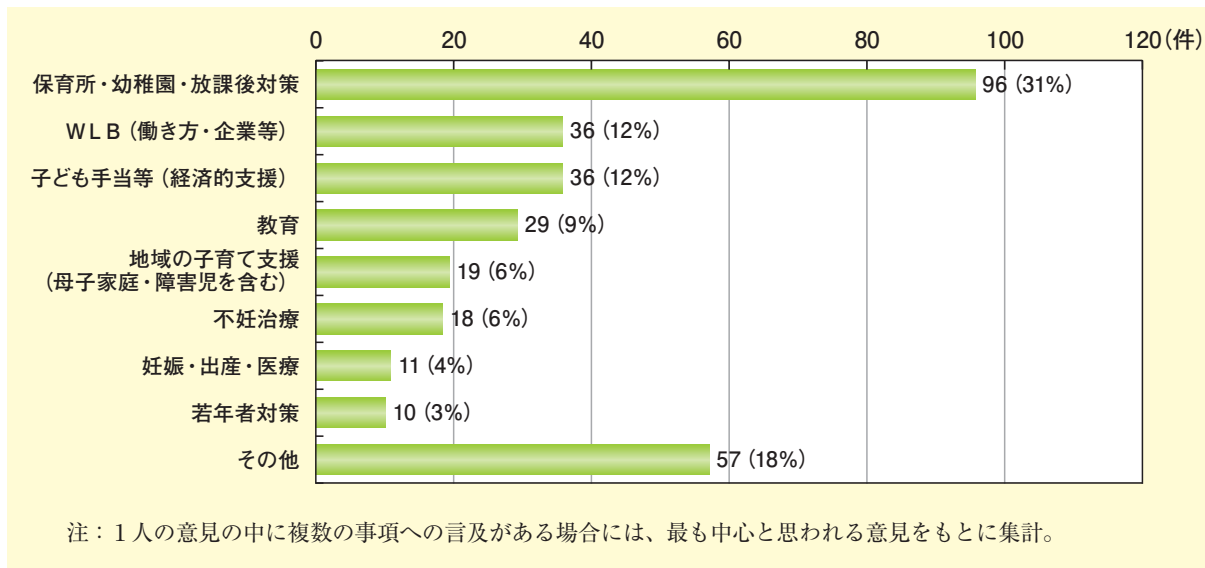
また、保育所待機児童問題の実情を把握するために、積極的に保育サービスの現場の視察が行われた。認可保育所のみならず、東京都の認証保育所や、廃校となった小学校を活

用した保育施設、保育所型の認定こども園を訪問し、それぞれの保育サービスの現場の声に耳を傾けてきた。また、待機児童問題が深刻な沖縄においては認可外保育施設が多いことから、その実情の把握が行われたところである。

(今後の子ども・子育て支援策についての意見募集)

ビジョンの策定にあたって、広く国民から意見募集を行い（2009年10月16日～11月11日）、312件の意見が寄せられた。寄せられた意見の中では、「保育所・幼稚園・放課後対策」に関する意見が最も多く96件（31%）、次いで、「ワーク・ライフ・バランス（WLB）」及び「子ども手当等（経済的支援）」に関する意見がそれぞれ36件（12%）などとなっている。本意見募集からは、子ども手当のような現金給付のみならず、保育サービス等の現物給付に対する国民の要望が強いことがうかがえる（各項目に関する主な意見に関しては、内閣府ホームページ（<http://www8.cao.go.jp/shoushi/10motto/07working/pdf/kekkgaiyo.pdf>）参照）。

第1-1-20図 今後の子ども・子育て支援策への意見募集について



（「子ども・子育てビジョン」の意義）

以上のような、これまでの施策の評価、国民の求める子ども・子育て施策、結婚、出産、子育てをめぐる最近の状況、ワーキングチームにおける検討や意見募集等を踏まえ、ビジョンは、

①現在、子どもと子育ての置かれた状況を踏まえ、これからの新しい子ども・子育て支援等の理念や基本的な考え方を明らかにする

②今後5年間に重点的に取り組む施策を盛り込むとともに、保育サービス等の整備などの「数値目標」を盛り込む
 ③国と地方が連携・協力して、社会全体で子育てを支えるという気運を盛り上げることを目指して策定された。

第2節においては、ビジョンの具体的内容について紹介する。

コラム

わがまちの子育て応援宣言（子育てお国自慢）

地方自治体においても、次世代育成支援対策推進法に基づく後期行動計画を策定することとなっていることから、国と地方自治体とが連携・協力して、社会全体で子育てを支えるという気運を盛り上げるとともに、子どもと子育てを応援するための施策を強力に進めていくことが大切である。そのために、ビジョン策定にあたり全国の地方自治体の首長に

対して、「わがまちの子育て応援宣言（子育てお国自慢）」を寄せていただき、国と地方自治体とが連携・協力して、社会全体で子育てを支えるという気運を盛り上げていきたいと呼びかけたところ、ビジョン策定までに全ての都道府県・指定都市を含む、合計282の地方自治体の首長から熱いメッセージやユニークな取組が寄せられたところである。

「子育てお国自慢」（例）

※以下は、寄せられた「子育てお国自慢」の中から任意で例を挙げたものである。詳細については内閣府少子化対策HPまで。

○行政、企業、関係者等から成る「県民会議」「子育て応援団」等を設立したり、「共同宣言」等により、課題の解決に取り組んでいる例

- ・北海道（子どもの未来づくり審議会子ども部会）
- ・秋田県（脱少子化ウエーブを巻き起こす行動県民会議）
- ・山形県（山形みんな子育て応援団）
- ・神奈川県（子ども・子育て支援プロジェクト）
- ・長野県（ながの子ども・子育て応援県民会議）
- ・静岡県（「富2（じ）、3（さん）っ子」応援プロジェクト）
- ・山口県（山口子育て県民運動）
- ・埼玉県さいたま市（しあわせ倍増プラン2009）
- ・岡山県岡山市（心豊かな岡山っ子応援団）

○「子育てカード」等を発行し、地元企業等と連携して優待サービス等を行っている例

- ・福島県（ファミたんカード）
- ・埼玉県（パパ・ママ応援ショップ）
- ・石川県（プレミアム・パスポート事業）
- ・岐阜県（ぎふっこカード）
- ・京都府（きょうと子育て応援パスポート）
- ・鳥取県（とっとり子育て応援パスポート）

○子ども・子育て関係の「基金」や「交付金」等により、子育て支援に取り組んでいる例

- ・岩手県（いわて子ども希望基金）
- ・大阪府（地域福祉・子育て支援交付金）
- ・佐賀県（佐賀県育児保険構想試案の提唱）
- ・福島県郡山市（すこやか子育て基金）

○父親の育児参加等に取り組んでいる例

- ・奈良県（ならパパ力向上委員会・パパ力向上DVDの作成）
- ・岡山県（おかやま子育て応援宣言企業パパ育休取ろうね助成金）
- ・大分県（男から父親へ。あなたの「育児宣言」を応援します。）
- ・神奈川県横浜市（パパの子育てが毎日を楽しめるWLB）
- ・熊本県熊本市（よかパパ宣言）

○家族のきずな等のキャンペーンを行っている例

- ・愛知県（毎月19日を子育て応援の日：はぐみんデー）
- ・香川県（毎月19日：かが育児の日）
- ・福岡県福岡市（毎月1～7日：「いーな」ふくおか・子ども週間）
- ・栃木県足利市（こどもの顔と名前を覚える運動）
- ・東京都八王子市（オリジナルソング「ほくらの八王子」を創作）

○子どもの参加や意見を政策に反映させる取組を行っている例

- ・千葉県千葉市（こどものカフォーラム）
- ・秋田県横手市（YOKOTEっ子宣言）

○子どもの自然体験・スポーツや職業体験の充実を力を入れている例

- ・富山県（公民館わくわくどきどき自然体験・14歳の挑戦事業）
- ・滋賀県（しがこども体験学校）
- ・鹿児島県（かごしま地域塾）
- ・宮城県仙台市（仙台自分づくり教育）
- ・大阪府大阪市（こども夢・創造プロジェクト）
- ・新潟県柏崎市（かしわざきこども大学）
- ・長野県須坂市（信州すざか農業小学校）

○子育て支援のボランティアや人づくりに力を入れている例

- ・福井県（子育てマイスター）
- ・三重県（子育てサポーター養成）
- ・島根県（こころ隊育成事業）
- ・宮崎県（宮崎県子育て応援人材バンク）
- ・兵庫県神戸市（大学連携支援室の設置）
- ・広島県広島市（青少年支援メンター制度）
- ・徳島県（おぎやっど21）

○子どもや子育ての支援拠点の設置や相談・情報提供等に力を入れている例

- ・山梨県（子育てハーモニーひろば）
- ・兵庫県（まちの子育てひろば）
- ・和歌山県（育児相談サロン）
- ・広島県（携帯メールによるKids情報送信）
- ・高知県（あつたかふれあいセンター）
- ・長崎県（ハッピー子育てサポート事業）
- ・神奈川県川崎市（わくわくプラザ）
- ・静岡県静岡市（子育てトーク事業）
- ・石川県金沢市（金沢子育て夢ステーション）
- ・兵庫県相生市（赤ちゃんの駅）

○未婚の男女の出会いの場や交流の場づくりに力を入れている例

- ・茨城県（出会いサポートセンター）
- ・愛媛県（えひめ結婚支援センター）
- ・福岡県（新たな出会い応援事業）

○子どもの医療費の助成に力を入れている例

- ・栃木県（小3までこども医療費助成制度）
- ・群馬県（中学生以下の医療費無料化）

○保育所待機児童対策に力を入れている例

- ・東京都（都独自の認証保育所制度）
- ・新潟県新潟市（保育所発祥の地として待機児童ゼロの維持）
- ・福岡県北九州市（保育所待機児童0）

○ブックスタート（絵本の寄贈など）に力を入れている例

- ・北海道札幌市（親子絵本ふれあい事業）
- ・北海道当麻町（誕生日に絵本と書簡をプレゼント）
- ・三重県玉城町（ぶくすたーと）

○こども条例の制定等に力を入れている例

- ・静岡県浜松市（浜松市こども育成条例）
- ・愛知県名古屋（なごやこども条例・キャラクター：なごっち）
- ・京都府京都市（子どもを共に育む京都市民憲章）

○子育て祝い金等の支給をしている例

- ・青森県六ヶ所村（子宝祝い金）
- ・富山県入善町（子宝支援金）
- ・長野県大町市（出産祝い金）
- ・福岡県須恵町（子宝応援手当）
- ・鹿児島県いちき串木野市（未来の宝子育て支援金）